

二七、  
右オテッサ  
知事  
の

一

M-0367

05 17

外務省文書課  
受第 45 號  
110

通商局長  
會計局長

館事領本日サッデオ在

人事課  
公第四六號  
大正十五年五月三日  
在オデッサ  
領事 佐々木 静吾  
管由事情調査ノ為  
館員出張ノ稟請ノ件  
當館ハ明治四十二年開館以來始メテノ開館ニ  
シテ革命後各方面ニ亘リ 重大ナル變化アリタルニ  
未ク 調査ノ行進ヲカサシ 有様ニナルヲ以テ 本省ニ

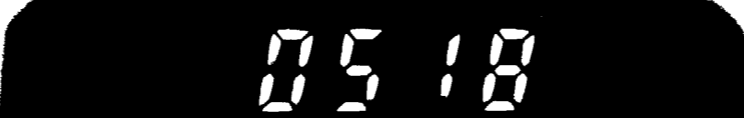
外務大臣男爵幣原喜重郎

佐々木 静吾

通 5.6.22 文

館事領本日サッデオ在

於テモ當地方ノ事情ニ因テ報告ハ特ニ中期待 相成リ  
居ル事ト存シ 本官着任以來 當地事情ニ因テハ  
時々 且中報告置タルカ 開館旬ノノ事ニモ 當  
地人トノ接衝 開館事務等ニ忙殺セラル 管由  
一般ノ事情ヲ組織的ニ報告スルノ暇ナリシモ  
漸ク開館事務ニ忙シク告ケタルニ依リ 尙右調査ニ着  
手スルノ必要ニ迫ラレタル次第ナリ  
然レモ當地方ニ於テ未之明國ノ如ク万幸整備セル國拓トモ異リ  
調査資料ノ乏缺ニ困難ナルニモナラズ 管轄區域頗レ廣大ナル  
ニ依リ 管由事情調査ノ為ニ是非當地踏査ノ上 資料  
ヲ蒐集スルニ必要ナリ 依テ夏期事務閑暇ノ折ヲ  
利用シ 館務ノ都合ヲ見計ヒ 館員ヲシテ  
時々 交代ニシテ 高加索各地ニ出張セシ



館事領本日サッデオ在

該地方ノ事情ヲ組織的ニ調査報告セラルル  
 事宜ヲ得タル候ト存セラル  
 就テハ常館員上村副館長及後藤書記生  
 ニ并レ別記予定計画ノ進行管内出張方  
 中陸橋ヲ了スルカ尤モ交通不便ノ地地物汽船ノ  
 荷着等モ頗ル緩慢ナル事情ニ顧ミ且ツ第  
 務ノ事情モ亦亦ナルニ依リ實際旅行ノ上ハ  
 別記予定計画ニ幾分ノ変更ヲ見ルヤモ難計  
 将テ持壞地方トシ交通貿易政治経済関係  
 等調査ノ為時宜ニ依リ或モ多少管外ニ  
 出ツル事トナルヤモ計ラレサルモ大伴右平  
 定期間内ニ於テ管内事情踏査ヲ主眼トス  
 ルモノナルニ依リ右中村承ノ上季節関係

館事領本日サッデオ在

モ了申許可ノ上ハ旅費概算ニ至急申送  
 方申取計ニ相成ラズ右稟請不



在オデッサ日本領事館

管内出張予定計画	ハルビン及クリミア地方
旅行日数	三十日 (但し館務都合により分割可能)
船車料概算	露貨百五十留
経路	オデッサ 陸路 キイエフ 陸路 ムスコフ (ロシア国首府) 陸路 アルマタス (カフカースの産業中心) 陸路 マリニョポリ (マリニョポリの主要港) 海路 左オドレチ (クリミア半島海港) 陸路 ジンズロポリ (クリミア自治共和国首府) 陸路 セウヤストーポリ (クリミア海港) 海路 ヘルマン 及ニコライエフ (クリミアの主要港) 海路 オデッサ

在オデッサ日本領事館

北高加索及後高加索地方	旅行日数	三十日 (但し館務都合により分割可能)
船車料概算	露貨百五十留	
経路	オデッサ 海路 ムスコフ (北高加索の南港) 陸路 マストガトロン (マリニョポリの南港 北高加索地方中心) 陸路 フロンス (北高加索の石油産地) 陸路 バク 裏海 (石油中心) 陸路 エリヴァン (アルメニア共和国首府) 陸路 パツーク (黒海主要海港) 海路 オデッサ	



米島

第一課

事務

事務

2661  
(略) 25

本有者

大正十五年八月十日

幣外務大臣

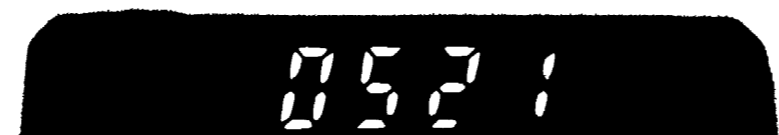
上村領事代理

第...号

元月廿二日附公事ニニ号ヲ以テ依々本領事  
ヨリ東京中ニ及ビタシ官内事情調査ノ件ノ爲  
地主要官憲休暇ニ暑中ニシテ館務モ遂ニ  
閑散ニ夏季中ニ於テ実行スルノ最便宜ト  
存ゼシ就テハ本件特ニ急務ニシテ何カ  
ノ儀速電ヨリシ

無

人





(類2.2.0.1-3)  
124.7154

逓信局長

歐米局長

12. 4.

公第九三號  
昭和貳年五月貳日 接受  
昭和貳年四月拾日

在オデッサ  
領事島田滋

外務大臣閣下  
管收旅行許可方案申付件

半館管收旅行一同。客年上村副館  
事に於て、カサ多理へ、又後藤書記生、  
和テ、ワライナ等、同各地視察、各旅行、  
理、後藤書記生に於て、多大、便宜、  
在オデッサ日本帝國領事館

大率

本館員在外公館事務之取立  
正印各館

電送第 5448  
15年8月

支出

電信課長

主

（起草大正十五年八月二十日）

在オデッサ

電送

外務省

帯原外務大臣

調査報告書提出

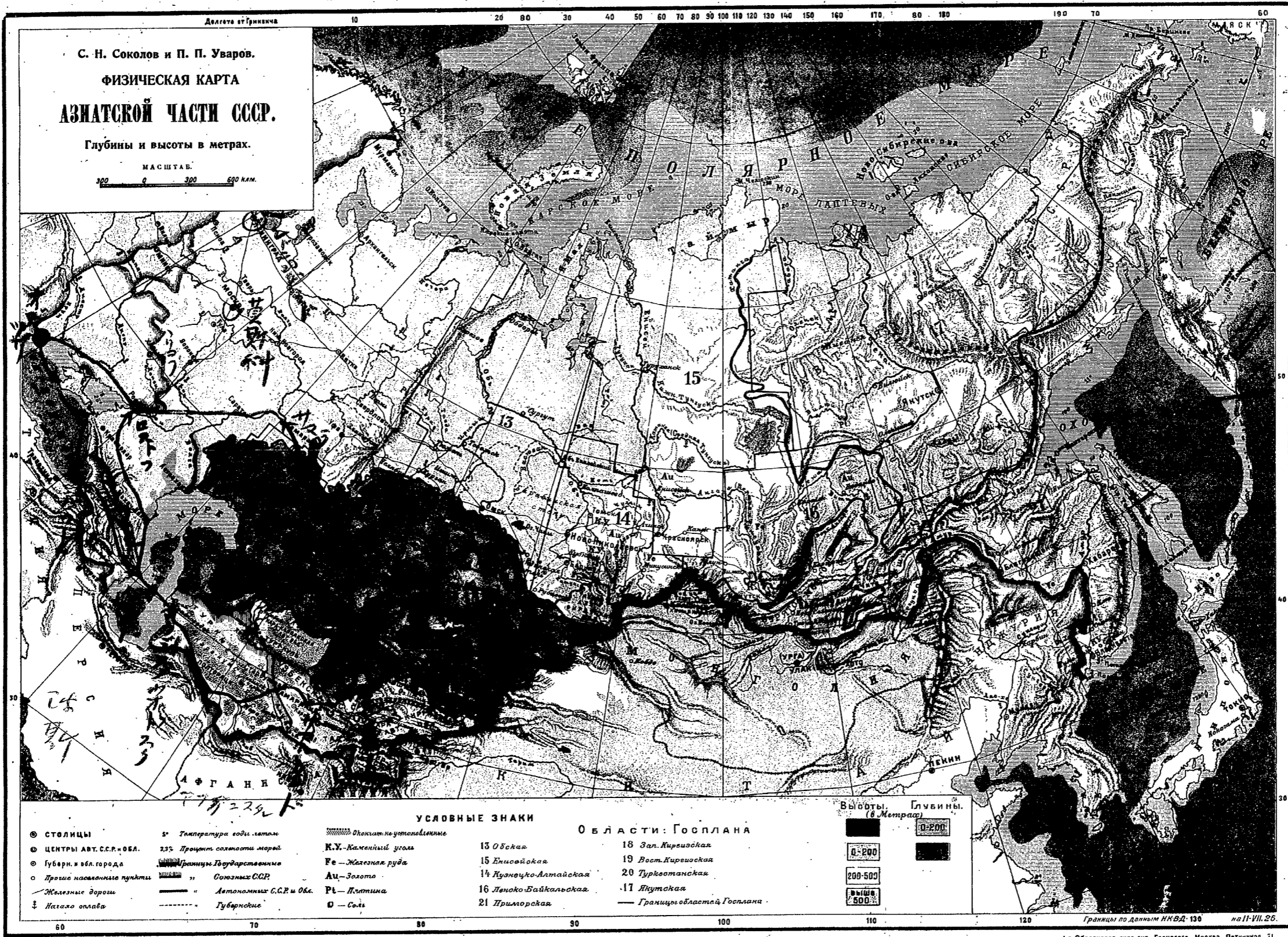






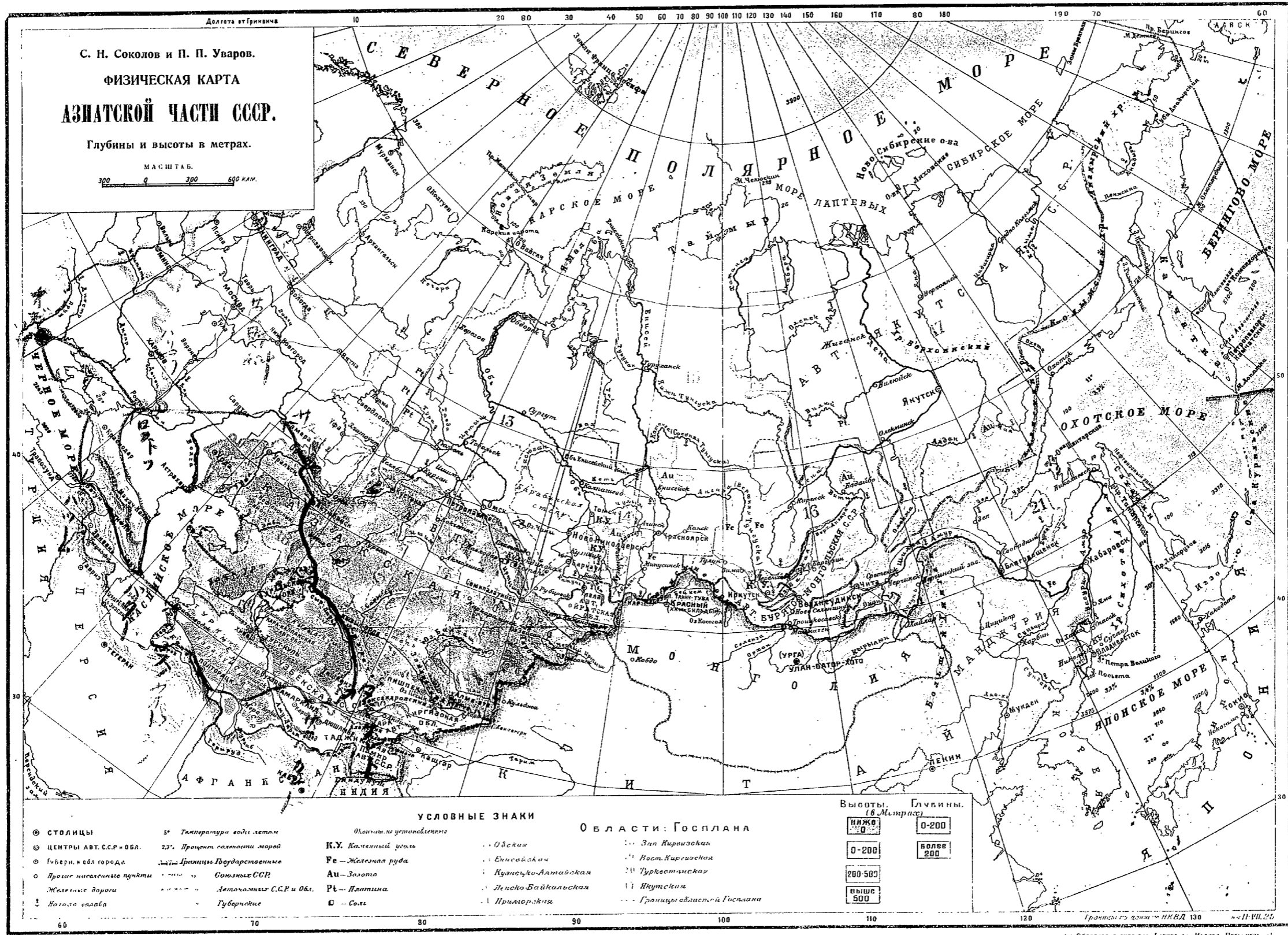






M-0367





M-0367



公 信 案

文書課長

文書課發 昭和貳年五月拾日 發送簿

淨書 (原稿)

正校 (原稿) (淨書)

(甲號用紙)

次官

米局長

通商局長

會計課長

分送 Memo. 1-3-3

124.715.4

主 任	人事課長 藤村 係	起草 昭和貳年五月拾日
撰 密	普通 第 一 號	大正 年 月 日 附
信 名	在オデッサ 島 田 領 事	附 屬 書 通
發 信 名	田 中 外 務 大 臣	
件 名	管 及 旅 行 許 可 方 一 件	
送 名	本署並在外公館員出張關係等 本省員及在外公館員海外出張ノ部	
公 信 案	本件ニ因シ各月十日附公第九三號ヲ以テ御稟請 ニ於テハ御申出ノ方一葉ヲ許可スベキニ付 御稟知相成度 一 趣了家石ハ露國政府ノ同意ヲ取得セラルル ニ 於テハ御申出ノ方一葉ヲ許可スベキニ付 御稟知相成度	

10 55

人事課

公第三四〇號

昭和貳年九月五日

昭和貳年八月六日

在オデッサ

領事島田



會計課

23

124.715.6

八月一日既ニ三ツトハツトノ同儀中定 期市ノ同ノ本年一月二十日付島田ニ送 返葉三々方申部 趣了 係 領事 行	出張許可要領書 及 係	外務大臣閣下 四年知一版	在オデッサ 領事島田
---	----------------	--------------	---------------

在オデッサ日本帝國領事館







分送 M2.20113-30  
124.71164

電送第 9229 號  
大正 2 年 9 月 7 日 午後 5 時

會計課長  
通商局長  
次官務  
22

支出報

電信 信 案	電信課長	件	管人 課長	主任 係	（起草 昭和 2 年 9 月 7 日） （原議用紙甲）國納
		宛	在 才 才 才 島 田 領 事		
外 務 省	貴信第三四・號 後藤出張許可	平路	第 八 號	綴 田 中 大 臣	綴 田 中 大 臣
				込 綴 田 中 大 臣 本署並在外公館員出張關係案件 本署員及在外公館員海外出張ノ部	

電信信案

M-0367

0532



公 信 案

文書課長

文書課發送 昭和貳年九月拾參日發送済

淨書

唐澤

正校(原稿)

大

(淨書)

甲 九月廿參日  
用紙

主 人事課長

藤井

任主

係

(起草) 昭和貳年九月拾日

人 權部 第一八 號

大正 昭和貳年九月拾日

日附 附屬書

受信 在オデッサ

人名 島田領事宛

發信 田中  
人名 外務大臣

會計課長

(發送後) 支出係

1220133

724 715 0

要書

指 令 案

昭和 二年 九月 一 日附 公 第 三 七 九 號

在オデッサ 島田領事 稟請

公 信 案

外 務 省

件名規定

倫敦 巴里及伯林へ旅行ノ件許可ス

昭和 二年 九月 二十三日

田 中 外 務 大 臣

22 88

寫送先

分送 *Mar. 20. 1933*

會文人情條通歐亞  
計書事化報約商米

大臣  
次官 *傷*

電信課長

*28*

*127-715*

昭和2 一三九七七 略 オデツサ 廿四日前發 人、會  
 本 省 十月廿五日前着

田中外務大臣  
 第二八號

十月廿四日新任外交委員「ボルクセウイチ」來ル十一月七日ノ革命記念十周年祭ハ「ウクライナ」政府所在地「ハリコフ」ニ於テ盛大ニ行フ事トシ各國領事初メ館員夫妻一同ヲ「ハリコフ」ニ招待スル計畫ナル旨申出テタリ當館後藤ハ十一月五日當地出發ノ筈ニテ殘ルハ野口ナルカ留守無キモ不安ニ付野口ヲ殘シ小官妻同伴「ハリコフ」へ出張ノ事ニ致シタク右御許可ヲ請フ

船車料概算八十「ルーブル」日數一週間ノ豫定

外務省

本館並在外公館員出張關係件  
 職員及在外公館員海外出張ノ部

改各館

政米局  
 第一課

*Mar. 20. 1933*

館事領本日サッデオ在

*29*

*127-715*

昭和貳年拾月廿八日	公第 四 三 號	在オデツサ	領事 島田	外務大臣 島田義一殿	公信字送附一件	本月二十日附本官在在在大使館在記公信字送附一件	ソ公第 七 九 号	華印不用年紀念案在國館奉「ハリコフ」へ招待セシ出張ノ件
-----------	----------	-------	-------	------------	---------	-------------------------	-----------	-----------------------------

大事課

*X*

昭和貳年十二月廿壹日

*島田義一*

*21. 21*



決官場 31  
 歐米局長  
 通商局長  
 會計課長  
 支出版  
 電送第 8546 號  
 2年0月31日

電信課長	主 任	主 任
	人事課長	主 任
件名	在オデッサ	在オデッサ
宛	島田 領事	島田 領事
階級	第一三號	第一三號
貴電第二八號ハリコフ出張許可		
送 達 名	田中大臣	田中大臣
綴	並在外公館員出張出張件	並在外公館員出張出張件
	本館員及在外公館員海外出張ノ部	本館員及在外公館員海外出張ノ部

電信課長  
 電信案  
 記  
 (原議用紙甲) 圓納  
 (記)

在オデッサ日本帝國領事館  
 本館員及在外公館員出張出張件  
 貴電第二八號ハリコフ出張許可  
 島田領事  
 第一三號  
 田中大臣



秘

許可

モリノシ  
五五

電信寫

昭和5 一八四二五 略

オデツサ 本省 十二月廿六日發着

人

菅原外務大臣

田中領事

第二四號

廣田大使着任ニ付事務打合せノ爲莫斯科ニ赴キ一レニングラ  
ドニ視察ノ爲往復十日ノ豫定ヲ以テ出張致度ク御許可ヲ請フ

糸

人事課  
通商局長  
會計課長  
昭和六年二月十七日

機密公第二二號

昭和六年二月十七日

在オデッサ

領事 田中文一



外務大臣男爵幣原喜重郎殿

外國出張旅行許可方稟請ノ件

「ソ」聯邦ノ對外貿易ハ最近大ニ發展シ當港出入ノ外國船舶ノ如キモ  
昨秋外來噸ニ激増シツツアル狀況ニ鑑ミ本邦船ノ當方面進出ノ可  
究ノ目的ヲ以テ當港ニ對スル諸航路及當港ト接續關係アル隣邦諸



昭和六年三月九日

BI

M-0367











寫送先

大臣  
次官  
電信課長  
亞細亞  
歐米  
通商  
條約  
情報  
文化  
人事  
文書  
會計

電信課長



昭和6

七七三一

略

オデッサ  
本省

六月十三日  
十四日前着

人



幣原外務大臣

第一〇號

本官十二日歸任セリ

田中領事

田中

田中文一紳

外務省

M-0367

0543